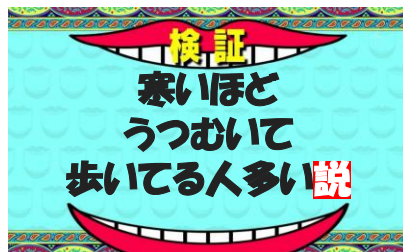


# 仮説検証看板によるゴミ捨てマナー向上を促す仕掛け

大阪大学経済学研究科 羽根百峰・松村 真宏

## 概要

週末にゴミ袋が交換されないため、月曜日の朝にゴミ箱周辺にゴミが溢れている。そこで、ゴミ箱の投入口付近に「自分の行動が見られているかもしれない」と感じるような看板を設置することで、ゴミ捨てマナーが改善するかどうか検証した。看板には「寒いほどうつつ歩いてる人多い説」と記載し、某人気番組の説検証をイメージした。



## 実験内容

日時:12/9~12/23・1/20~1/27

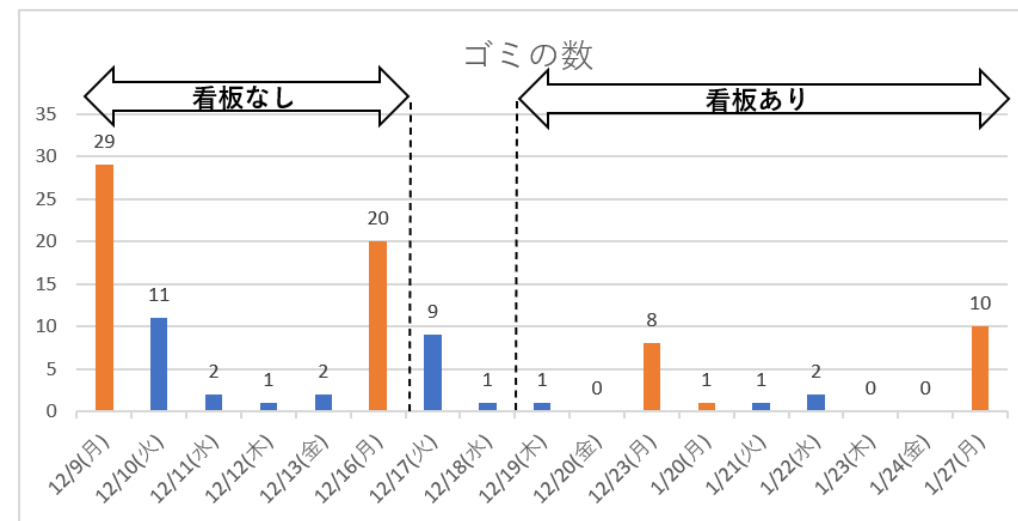
場所:大阪大学豊中キャンパス かさね前広場

測定項目:ゴミ箱周辺に落ちているゴミの数



## 結果

ゴミの数が多い月曜日のみに注目



看板なしの平均ゴミ数：24.5個

↓ **減少率：74.15%**

看板ありの平均ゴミ数：6.33個

## 今後の課題

- ・冬休みや試験期間に一部重なってしまったため、タイミングをずらし、長期の検証が必要。
- ・よりキャッチーな説を募集しています。